



外来種問題について考えよう

マルハナバチ調査隊2016 in サッポロさとらんど

札幌市では、外来種問題や身近な自然の大切さについて考えるイベント「マルハナバチ調査隊2016 in サッポロさとらんど」を開催します！

外来種やマルハナバチについての講座のあと、サッポロさとらんど内で外来生物法の特定外来生物である「セイヨウオオマルハナバチ」と在来のマルハナバチの生息調査を実施します。

日時 平成28年7月23日(土) 10:00~12:30
場所 サッポロさとらんど (札幌市東区丘珠町584-2)
参加費 無料
定員 50名

7月11日(月)から申込受付開始! (先着順)

電話又は直接窓口でお申し込みください。

サッポロさとらんど (受付時間は9:00~18:00です)

●電話:011-787-0223 ●直接:さとらんどセンター窓口



当日のタイムスケジュール

9:30~受付開始 (さとらんどセンター 1階 視聴覚室前)

10:00~開会

10:05~講座① 外来種問題とは

10:15~講座② マルハナバチとは

10:35~マルハナバチ調査 (ラベンダーの丘、さとらんどガーデン)

12:00~調査結果のまとめ

12:30 閉会

※ 雨天時は、屋内での講座のみとなり、タイムスケジュールも変更となる場合があります。

※ 当日は、筆記用具をお持ちの上、動きやすい服装でお越しください。

※ 調査の際、捕獲したセイヨウオオマルハナバチは駆除します。

※ 申込の際いただいた個人情報、本事業以外には利用しません。

※ このイベントは、「北海道セイヨウオオマルハナバチ対策推進協議会」の体験事業として開催されます。

【主催】 札幌市・北海道石狩振興局
北海道セイヨウオオマルハナバチ対策推進協議会
HoBiCC (北海道生物多様性保全活動連携支援センター)

【協力】 サッポロさとらんど

セイヨウオオマルハナバチとは?

- 外来生物法の「特定外来生物」に指定されており、生きたまま保管・運搬することなどが禁止されています。
- トマトなどのハウス栽培で、受粉や農作物の品質向上のため貢献していますが、一部が野外に逃げ出して野生化し、在来のマルハナバチを減少させるなど、生態系への悪影響が懸念されています。



白いお尻が特徴のセイヨウオオマルハナバチ
写真: さっぽろ自然調査館提供

《お問い合わせ先》 札幌市環境局環境管理担当課

〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所本庁舎12階

電話:011-211-2879 FAX:011-218-5108 Eメール:biodiversity@city.sapporo.jp